

令和元年度

奈良女子大学大学院人間文化研究科
お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科
生活工学共同専攻

外部評価指摘事項等対応報告書

令和2年4月

「自己点検・評価に関する意見書」への回答

指摘事項等	対応・改善策等
<p>生活工学の特徴とする演習科目履修等に対する特別の配慮等については記述がみられない。(磯田委員)</p>	<p>演習系の科目では、具体的な課題を自ら解決しつつ横断的・実践的な学習力を深めることを目標としており、現地見学や特別講義を通じて、実践的に考える姿勢を身につけるようにしています。2017年度後期に、奈良および東京で歴史的な建造物や都市環境について見学会を行い、両校の学生がそれぞれの地で現地学修しました。また、2018年11月に、両校の学生が大阪ガス実験住宅NEXT21の見学および大阪ガスの研究者による特別講義を聴講しました。2019年1月には建築装飾技術史研究所所長 窪寺茂氏の特別講演会を聴講しました。これらから、学生は実践的に先進の研究について学び、意見交換を行いました。また、2018年から2019年にかけて、伝統的民家での実測および現地学修から、課題を発見する実践学習を経験しました。さらに、修士論文および博士論文の指導において、テレビ会議システムを活用し、副指導教員の指導を適宜受けています。</p>